

金切神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

本神社は 口碑によれば、後冷泉天皇の康平5年（1062）領主橘氏高に願い出て金山彦命・素戔鳴尊・大己貴命を勧請し、金切大明神として奉斎した。

享徳2年（1453）高越城主伊勢新左衛門尉平行長が宝剣を奉納し武運守護の氏神と尊崇し、永正16年（1519）まで代々社殿の営繕、祭典等厚く行われた。なお永正16年は、北条早雲（高越城主備中守伊勢盛定の子で、北条氏を名乗る前は伊勢新九郎盛時であった。）の逝去した年である。

慶長6年（1601）小堀新助が検地中病に罹り、本社に祈願し、速やかに平癒したので祈願所と定められ、明治3年まで小堀家から毎年社米2斗の奉納があった。

万治中火災のため旧記、神記等一切焼失する。万治2年（1659）の再建からは、村内当番43株中の協力により祭典等行われる。安政2年9月、明治14年9月社殿の修繕を行う。社地は除地であり延宝5年（1677）の水谷左京亮検地帳に見える。

明治元年（1868）金切神社と改称し、大正3年村内の無格社を合祀し村社となる。昭和28年宗教法人金切神社となる。昭和41年社務所を改築する。

昭和58年、天保12年新築の神饌殿、神楽殿が老朽化したため改築する。平成元年改元の記念事業として玉垣を新たに設け、また神苑を新たに築く。平成4年倉庫を改築し、平成6年本殿の屋根を葺き替える。

前の写真へ次

基本情報

神社コード

09113

神社名

金切神社（カナキリジンジャ）

通称名

旧社格

村社

鎮座地

〒715-0002 井原市神代町564

電話番号

FAX番号

駐車場

有 6台

御祭神

金山彦命, 素戔鳴尊, 大己貴命

御神徳

主な祭典

1月1日：歳旦祭
4月15日に近い日曜日：祈年祭
10月最後の日曜日：大祭

宮司宅電話

0866-62-3933

URL

e-mail

特記事項

大祭当日の午後湯立神事がある。

氏子地域

井原市（神代町）

交通アクセス

井原鉄道小田駅から北西に 2 km 井笠バス押延バス停から北へ 1 km

神事一覧

式年祭	祭礼日時: 10月最後の日曜日10時	文化財指定: 無	神事詳細
湯立	祭礼日時: 10月最後日曜日1時	文化財指定: 無	神事詳細
神楽	祭礼日時:	文化財指定: 無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho